

アフターコロナの障がい者雇用

～障がい者雇用の質向上に向けて～



代表取締役社長 有村秀一
2023年11月 8日(水)

会社概要

| | |
|------|--|
| 事業内容 | 印刷、メールサービス、その他 |
| 人員規模 | 2009年 4月 : 90名(障がい者30名(内重度12名)、健常者60名) 2023年 6月 : 545名(障がい者429名(内重度109名)、健常者116名) |
| 資本金 | 5千万円(トヨタ自動車100%) |
| 設立時期 | 設立 : 2008年5月 事業開始 : 2009年4月 |
| 所在地 | 愛知県豊田市トヨタ町 (トヨタ自動車(株) 本社敷地内) |


トヨタループス ~ 社名の由来 ~

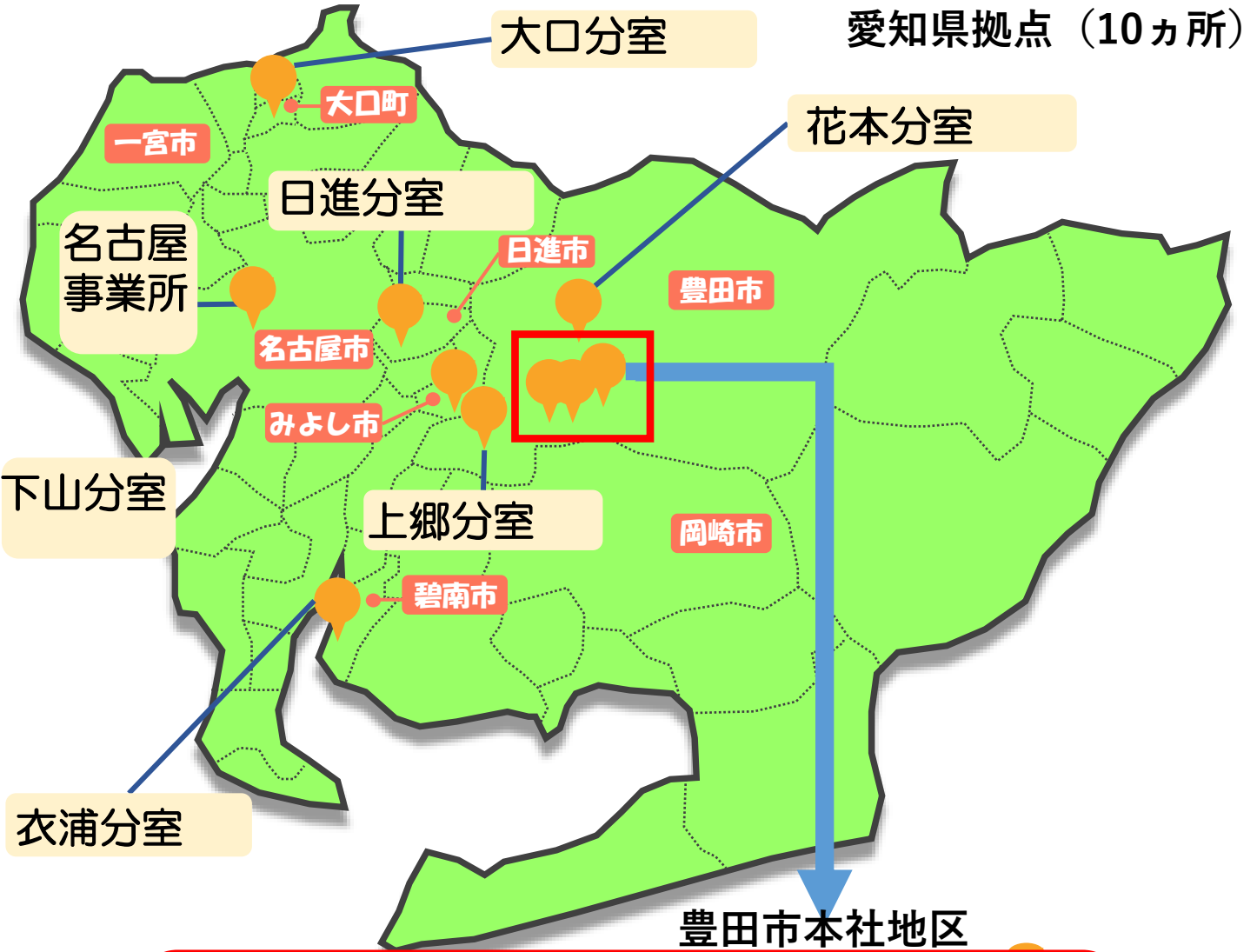
「輪＝ループ」から命名しました。

障がいのある方の**雇用の輪(ループ)**を大きくしていきたいという想い、

また、障がいのある方が働くことを通じ、

社会や職場の**仲間との輪(ループ)**を広げていっていただきたいという願い

を込めています。

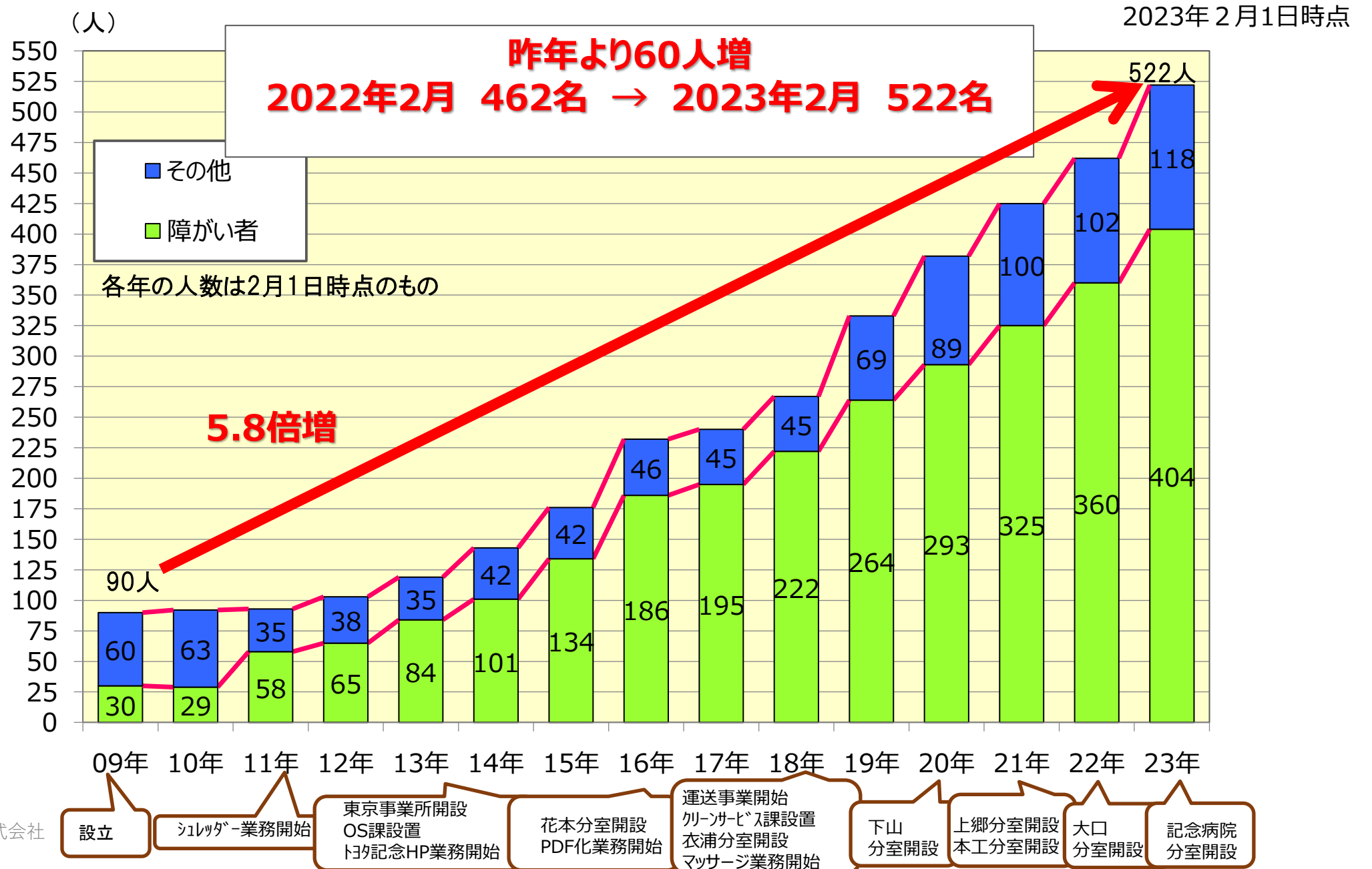


東京都拠点 (3ヵ所)



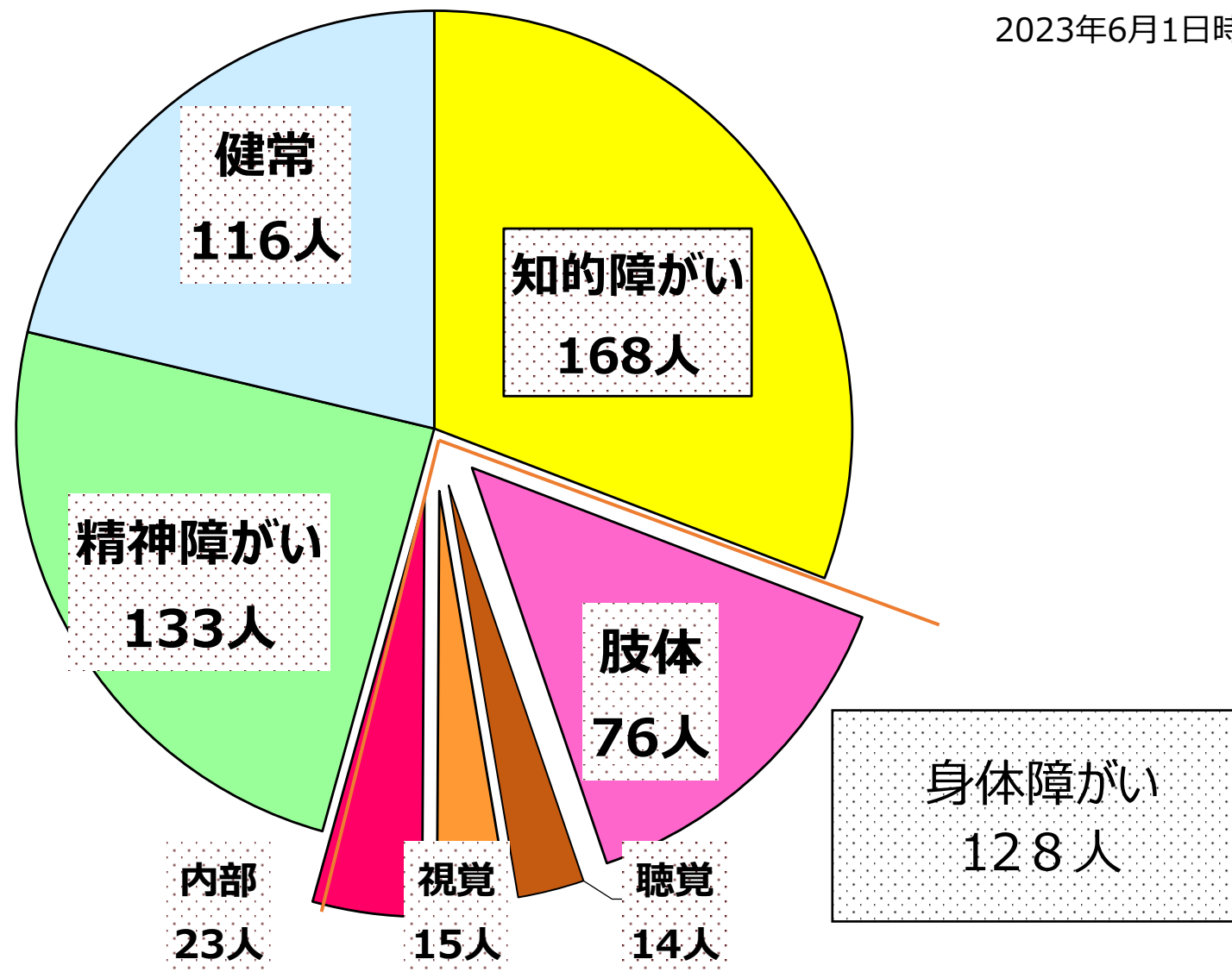
- ①東京事業所
- ②大手町分室
- ③日本橋分室

人員の推移



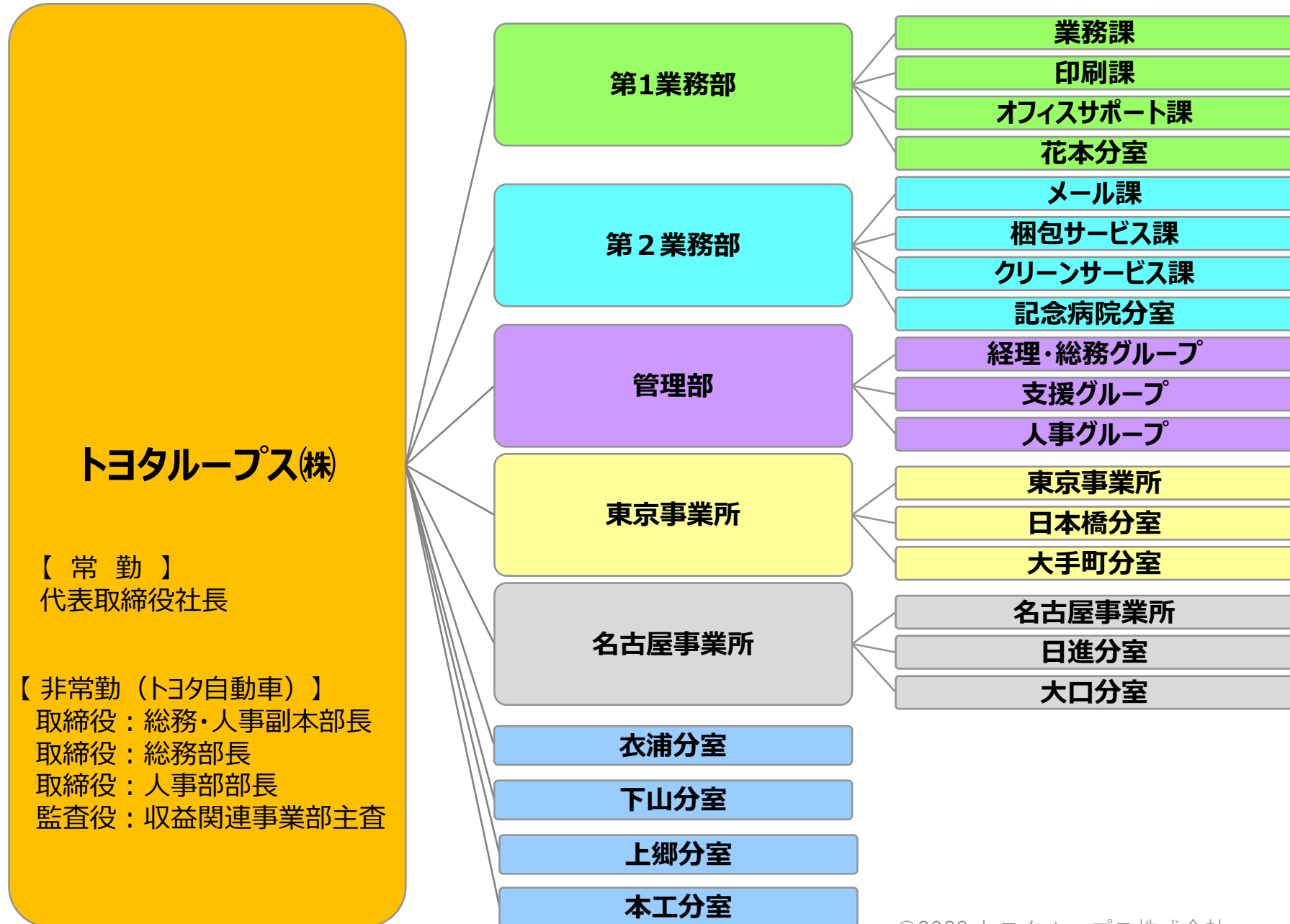
人員構成（障がい種別）

2023年6月1日時点



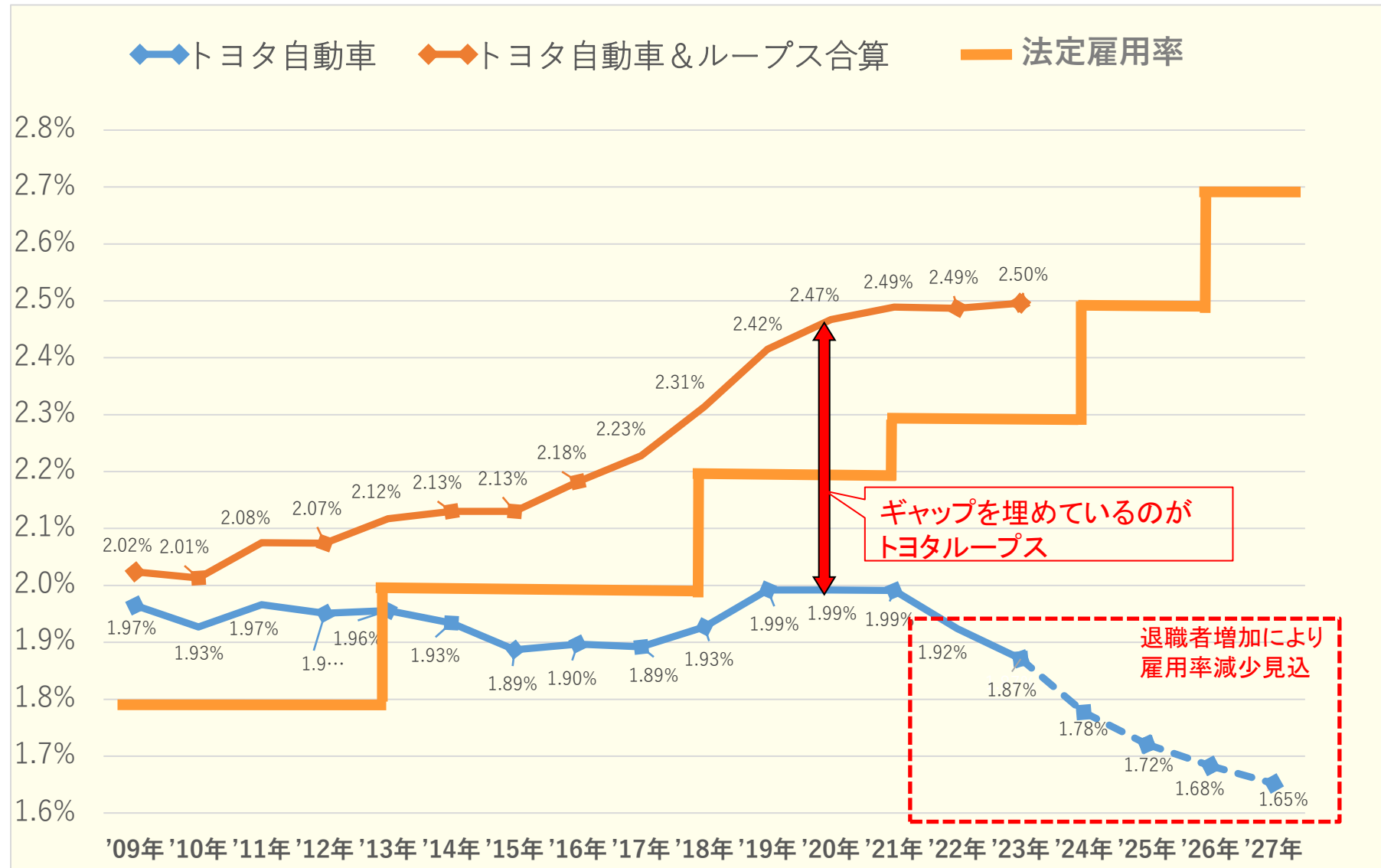
障がい者計429名(重度109名)／545名

組織体制



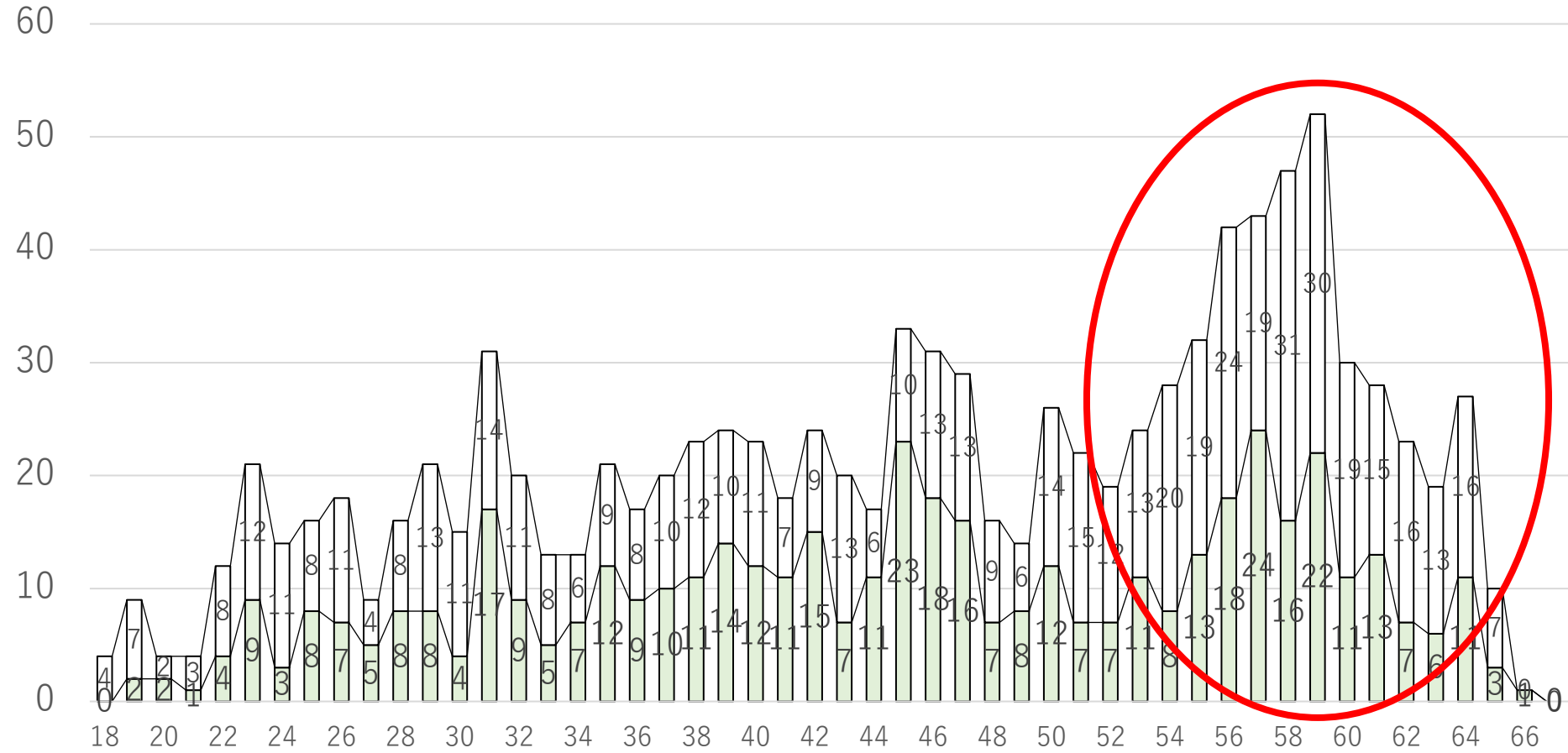
障がい者雇用率推移実績 および 予測

2023年6月



障がい社員年齢別分布

■ 重度：473人 □ 重度以外570人
 合計： 1,043 人



【障害種別毎の人数】
 知的：39人
 身体：923人
 精神：81人

コロナで何が起きたか？

親企業(トヨタ自動車)の事務職大半が自宅勤務に移行
出勤率(東京本社10%台、名古屋ビル20%、
豊田本社30~40%)

事務職の間接業務等の仕事が激減
具体的な激減業務

- ・印刷
- ・社内外への配布、発送等
- ・清掃
- ・マッサージ
- ・その他雑多な業務

全社売上比率で対前年比50%近くの減少

コロナで何が起きたか？

障がい者雇用の現場は現業が中心

「現業」とは 現場の業務。事務や営業などでなく、工場や作業場で行う労務。

よって在宅対応が出来ない仕事が大半

*トヨタの本業である自動車製造も現業

一時的に国内だけでなく全世界の生産工場が停止に
(トヨタだけでなく全ての自動車メーカー)



売上、利益の激減等経営悪化

コロナで何が起きたか？

障がい者雇用に対する影響大きく2つ

・経済的影響

親会社等の経営悪化より受託費、業務や支援等の削減
社会経済の悪化により売上等の激減

・構造的影響

ホワイトカラーの働き方改革が加速
在宅勤務が急速に拡大
ペーパーレス化も急速拡大

コロナで何が起きたか？

受託業務の主力を

- ・ホワイトカラーの働き方改革支援業務の拡大
- ・ホワイトカラーの間接業務 → ブルーカラーの直接業務へ
- ・技術部門の開発・評価等の直接業務の受託
- ・物流部門の補給部品包装等の受託

間接業務主体からトヨタ自動車の本業回帰へ

コロナで何が起きたか？

具体的には

- ・紙文書のデータ化の拡大
- ・生産職場での物づくり業務への参画・拡大
ユニット工場中心に拠点設立
- ・部品センターでのピッキング（部品発送準備作業）
- ・開発協力（障がい特性を発揮、障がいプラスに）
- ・病院業務の拡大（病棟看護補助に加え、院内物流等）

コロナで変革された業務について

ここからは、実際の業務をご紹介します

- ・コロナ下での在宅勤務等をサポートする業務
書類の電子化(PDF化)、事務椅子の丸洗い
- ・トヨタ製造現場でのもの作り
順建て作業、部品検品、ピッキング、エンジン組付け
- ・物流現場での梱包、発送
- ・「**でも**」から「**だから**」へ開発協力
- ・医療現場での業務

在宅勤務サポート「紙文書のデータ化」作業

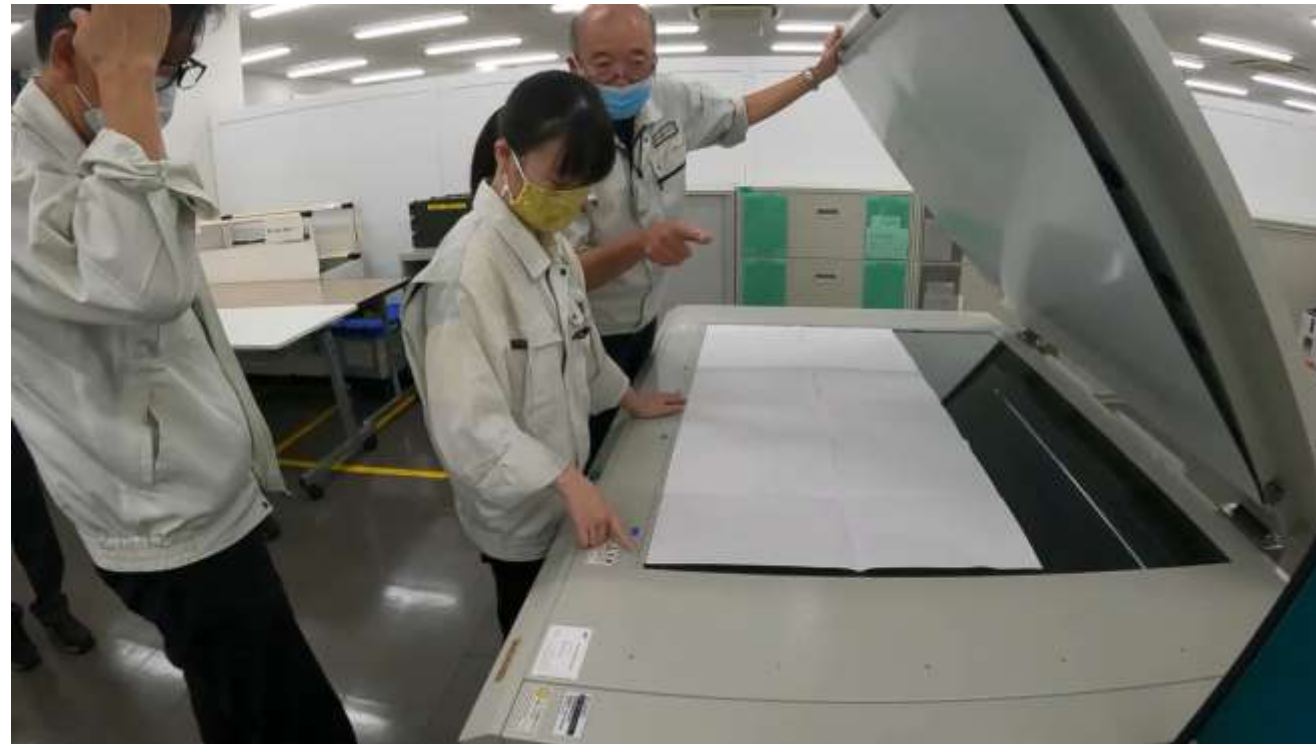
「書類の電子化作業」

紙資料を電子化しています。お客様からお預かりした書類を
スキャナで読み込み、ページ確認後タグ付けを行います。



在宅勤務サポート「紙文書のデータ化」作業 「大型原稿 電子化」

電子化するデータのサイズは、名刺サイズから
A0サイズの大判の紙まで様々なものに対応しています。



シュレッダー（機密文書からPDF後の書類等様々）



愛知県内工場及び
各拠点から集荷、
各拠点ユーザには、
分別不要と連絡後
依頼数急増
日当たり約2トン进行处理

事務所椅子丸洗い作業



在宅勤務が拡大したため
2日程度かかる丸洗いも可能に
コロナによる消毒ニーズ等からも
要望が急拡大
最初に椅子の各部を入念に手洗い
その後専用溶剤の吹き付け、吸引
拭き取り、乾燥で約1日の工程

物づくり業務（* 順建て）

* 順建てとは生産ラインの作業に合わせ部品を並べ供給する事等



物づくり業務(順建て)

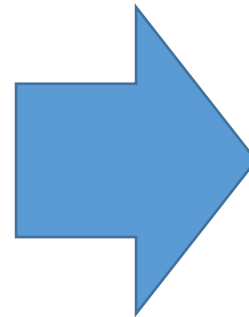
“ぐちゃぐちゃ”部品 ～作業例ターボEXガスケット順建て～

■ 收容数が多く取り出しにくい荷姿の為、作業中、部品落下が多発
⇒ 専用テンプレートを作り、ループス作業者による部品整列

(入庫状態)



(部品整理)



物づくり「部品の整列」作業



物づくり「部品の整列」作業

「ガasketの整列」



「ガasket」を



「整列棒」にかける

物づくり「部品のピッキング」作業

「SPS作業」 (セットパーツサプライシステム)



物づくり「ボルト検品」作業

「ボルト検品作業」



物づくり業務(エンジンヘッド組付け)



「物流拠点」への進出

トヨタ自動車大口部品センターでは、車のバンパーやヘッドランプ等のパーツ、ボルトやワッシャー等の小物部品など、およそ35万の部品を管理しており、お客様より部品の注文が入るとすぐ出荷できる体制を整えています。

延床面積は名古屋ドーム
約2個分(20万㎡)



大口分室では 「物流拠点業務」

<部品の商品化包装作業>



<部品の個包装作業>



<モップ清掃作業>



<通い袋4S作業>



を行っています。

「物流拠点業務」 部品の商品化包装作業



1回の操作で同じ数だけ
部品が出てくる仕組みの
からくりです。
これにより袋詰め部品数を
数える事無く作業が行えます

メーカーからバラバラに納品された部品を市販品にするため、
10個単位 もしくは100個単位での出荷準備をします。
日当たり約2万5千個の部品を取り扱います。

「物流拠点業務」

部品の商品化包装作業



袋を止めるシールの
貼る位置を合わせる
治具を使い確実に
閉じます

メーカーからバラバラに納品された部品を市販品にするため、
10個単位 もしくは100個単位での出荷準備をします。
日当たり約2万5千個の部品を取り扱います。

「物流拠点業務」

部品の商品化包装作業



袋詰めされた部品を
10個単位で更に纏め
袋に封入する際に
部品袋を数えなくとも
並べて置くだけで
10個そろったか確認でき
袋への投入が出来る治具
です。

メーカーからバラバラに納品された部品を市販品にするため、
10個単位 もしくは100個単位での出荷準備をします。
日当たり約2万5千個の部品を取り扱います。

「物流拠点業務」

部品の個包装作業



お客様からのオーダーにあわせ、
部品を個包装する作業です。

「物流拠点業務」 モップ清掃作業



東京ドームほどの
広さのフロアを
モップ清掃します



「物流拠点業務」 通い袋4S作業



リターン袋と呼ばれる販売店と部品のやりとりに使用する通い袋を4Sする作業です

新たな取り組み 「でも」から「だから」へ

障がい者**でも**できる業務から



障がい者**だから**できる業務へ

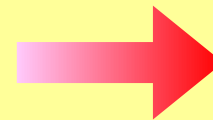


モチベーションの向上、持続的発展へ

【具体事例】

- 福祉車両等の開発・評価
- 製品のUD評価
- 障がい体験PGMの作成、実践

愛iライド



車いす乗車拒否問題(旧型JPNタクシー)

車いす乗車拒否全国調査へ UDタクシーで障害者団体 | 共同通信



車いす乗車拒否全国調査へ

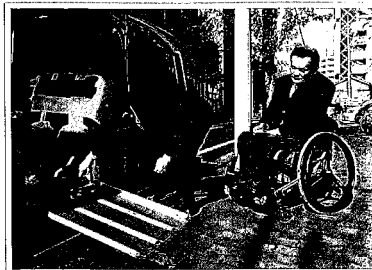
UDタクシーで障害者団体

9/15 19:48 (JST) | 9/15 19:49 (JST) updated

JDタクシー相次ぐ車いす拒否 トヨタに改善求め1万2000人署名

ツイート 0

2018年11月30日 朝刊



UDタクシーを利用して外出する中村にさん(右)＝29日、名古屋市で



誰もが使いやすいはずのユニバーサルデザイン(UD)タクシーが、車いす利用者の乗り降には時間がかかって不便だとして、名古屋市中区のユーザーネットワーク上で集めた改善を求める署名約一万二千人「バンタクシー」を製造するトヨタ自動車に提出した。

中村さんは病気のため歩けず、車いすで生活。通院などでジャンパタクシーを使った。車いすごと乗るには、リフトを装置する必要があるが、十五分近くかかる上、車いすから降りて運転手に座席まで持ち上げてもら

中村さんは車体の構造に問題があり、運転手の負担で署名活動を開始。約半年で全国の障害者やタクシー業者から乗車拒否された経験を書き込む人もいた。

二〇二〇年東京五輪・パラリンピックに向けUDタクシーは外国人の利用も増える。乗車トラブルで日本のイメージと訴える。

トヨタの担当者は「以前から利用者やドライバーから苦情が付き次第公表したい」としている。

◆工程30以上準備に20分

「車いすは乗せられないよ」。水戸市の八木太さん。タクシーに乗車を断られた経験が忘れられない。納得しやしない「時間がかかる」と取り合わず、外国人客を引

//www.tokyo-np.co.jp/article/national/list/

https://th

車いす乗車拒否全国調査へ UDタクシーで障害者団体 (写真=共同)

日本経済新聞

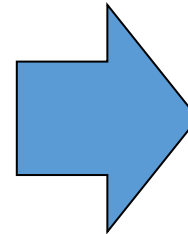
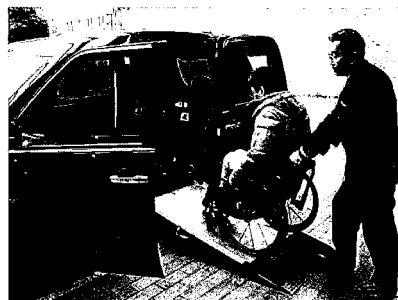
朝刊・夕刊 ストーリー Myニュース

トップ 速報 経済・金融 政治 ビジネス マーケット テクノロジー 国際 オピニオン

車いす乗車拒否全国調査へ UDタクシーで障害者団体

2019/9/17 9:55

保存 共有 印刷 時計 通知 f 共有



- ・車いすの乗降が難しい
(20分近くかかる場合も)
- ・利用頻度が少なく
ドライバーが不慣れ

当事者の視点が欠けた
製品づくりと展開・・・

開発協力(新型JPNタクシー)



各種イベント出演

マスコミ取材対応



新型JPNタクシーは、マスコミにも大きく取り上げられました



Youtube動画撮影



開発協力



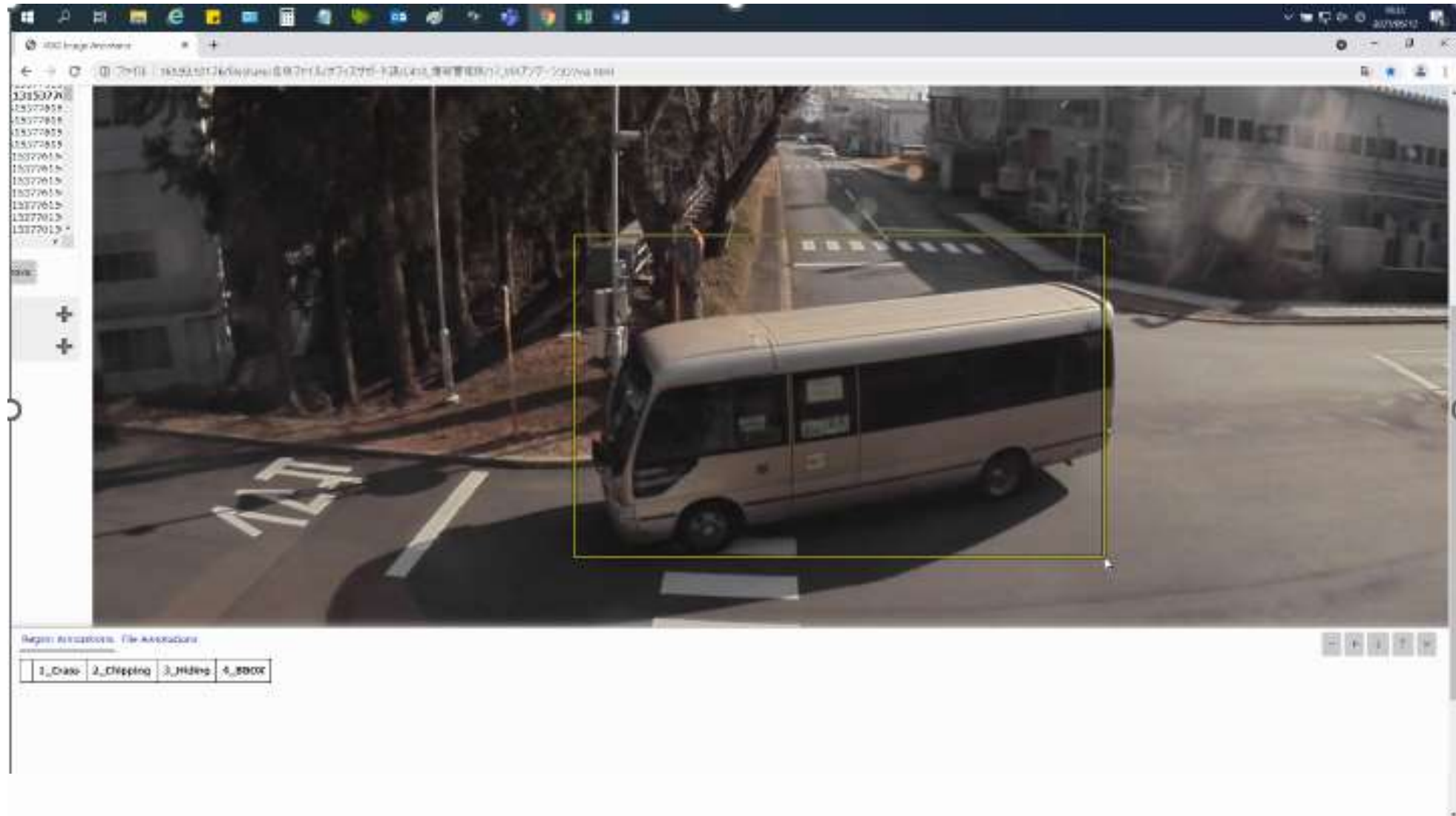
開発協力(アノテーション)



信号機(赤:渡れない)、
横断歩道(位置)、
車両(障害物)をタグづけ

アノテーション (annotation) とは、「注釈」や「注解」という意味を示す英単語で画像などあらゆる形態のデータにタグやメタデータと呼ばれる情報を付けてAIに学習させる工程

開発協力(アノテーション)



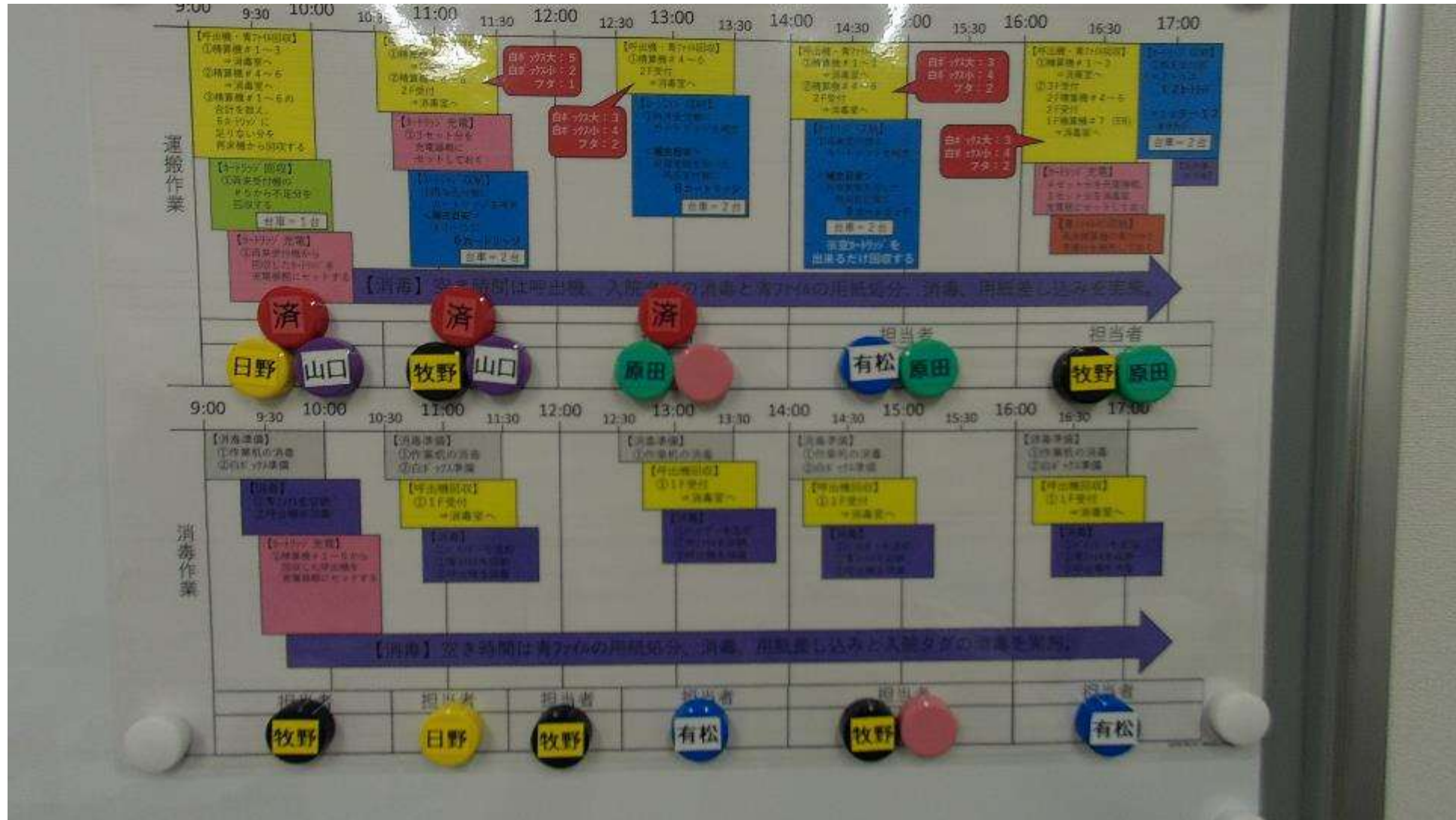
病院業務

- ・2014年千葉の国立がん研究センター東病院での取り組みを参考にトヨタの組織内病院であるトヨタ記念病院にて2014年末より病棟の看護補助業務を開始（トヨタ記念病院：1987年9月開院、病床数527床、職員数1269名）脳卒中センターへの2名からスタートし2018年には5病棟10名に現場ナースの直接指示による業務のため、対象社員はトヨタ自動車に出向
- ・2023年 病棟以外への業務拡大に着手
2024年の病院分室を目指して準備室を立ち上げ、幾つかの業務の先行トライを実施中

医療現場での作業事例(病棟業務)



病院業務



医療現場での作業事例(外来業務)








医療現場での作業事例(準備業務)

外来用検尿セット



医療現場での作業事例(準備業務)

ER(救急外来)点滴テープ作り作業手順書

| | | | |
|--|----|---|--|
| 業務マニュアル 【ER】 テープカット (はさみ使用許可者のみ実施可) | | B さくせい 作成をするもの | |
| 納品場所 1階ER 機材倉庫 | | ①「テルモ」フィクソルムストレッチ 5cm×10m | |
| 納品数(頻度) 2回/週 空容器と交換 | | ①  ②  ③  ④  | |
| A さぎょうまえ じゅんび 作業前の準備 | | <作成前の作業場の準備> | |
| <準備物品> | | ①手洗いをする ②作業場所を確保する ③除菌シートで机の上を拭く ※作成済のテープを入れる前に空のケースを除菌シートで拭く ④サニサーラで手指消毒をする | |
| ①「テルモ」フィクソルムストレッチ 5cm×10m | 1個 |  | |
| ②見本の図 | | | |
| ③作成済のテープを入れるケース | 1箱 | | |
| ④作業シート(ピンク色紙の台紙) | 1枚 | | |
| ⑤除菌シート(黄色) | 1袋 | | |
| ⑥はさみ | 1本 | | |
| | | C さぎょうちゅう ちゅうい 作業中の注意 | |
| | | はさみを使用するとき 注1) 刃先に手も持って行かない事 注2) はさみののりを取るときは保護手袋を装着 注3) 作業中は席を立たない事、集中して作業する事 はさみののりを取るときは、保護手袋を装着する。刃先に向けて拭くこと 集中できなくなったらそのまま作業を継続せず中断する | |

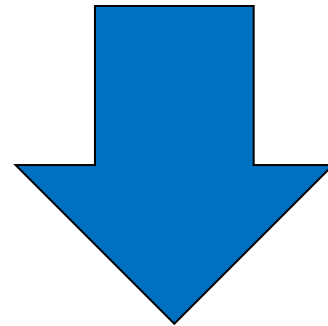
医療現場での作業事例(準備業務)

ER(救急外来)点滴テープ作り



どのように本業へ進んだのか

- 業務は切り出すのではなく、切り出される様に
- 障がい者ではなく人として見て頂ける様に
- 障がい者を助けるのではなく共に働くと思って頂ける様に
(職場の同じ仲間と認めて頂く事が重要)



障がいの理解、障がい者を受け入れる風土醸成

どのように障がい理解を広めたのか

2017年～

トヨタ自動車の職層教育にて「心のバリアフリー研修」を実施
・障がいについての座学研修ではなく、障がい体験や当事者と
一緒にボッチャ等を行う等の体験型研修



どのように障がい理解を広めたのか

企画から当日の講師まで全て当事者中心で実施

・健常者が考える障がい者イメージと当事者との違い等様々な気づきを発見頂く

当事者を障がい者ではなく、人として見て頂ける様に



どのように障がい理解を広めたのか



心のバリアフリー研修を受けて

本人の意見を聞くことの大切さを感じた

- ・「お互いの話を聞く」「相手のために行動したい」→健全者と障がい者だけではなく、ダイバーシティの根幹となる考え方
- ・「Nothing About us without us」(私たちのことを私たち抜きで決めないで)は、人と人が交わる社会全体に通じる
- ・勝手な配慮が、可能性を奪ってしまう
- ・「お互い知らないこと」からすれ違いが生じる
- ・相手を思う＝相手を深く理解する(受け入れる)
- ・各立場による「あたりまえ」が違う。それを知らないことによりずっと「すれ違う」
- ・障がい者を弱者と決めつけることが、障がい者の可能性の扉をとじる
- ・車いすは座ったときの視点、景色の違い、たった1 mそこそこの違いで大きく見え方が違う

仕事の質と雇用の質

仕事の質とは(質の高い仕事とは)

難易度や報酬では無く

- ・社会、他人等に求められる、喜ばれる事で自身が誇りをもってモチベーション高く行えるもの
- ・お客様に品質、納期を守れる事

雇用の質とは(質の高い雇用とは)

良質な仕事と合理的配慮や処遇、キャリアプラン等充実した制度と共に従業員を大切にする風土

地域連携（地元小学生とのサマーキャンプ） トヨタ自動車所属のアスリート共に

プログラム概要（第2期）

Day 1

- <開講式>**
・オリエンテーション
- <トークセッション>**
・世界に挑戦した経験を語る
- 宇野昌磨選手**
フィギュアスケート
世界選手権2022/2023優勝
平昌2018銀メダル/北京2022銅メダル
 - 渡辺一平選手**
競泳（平泳ぎ）
世界水泳2023日本代表
 - 竹中七海選手**
新体操
団体日本代表フェアリージャパン
 - 三好南穂さん**
バスケットボール
東京2020オリンピック 銀メダル
- <フィールドセッション>**
・走り方教室
- <夜プログラム>**
・ポッチャ体験会 w/トヨタループス

Day 2

- <フィールドセッション>**
・チームビルディング
・ホームラン競争
- <トークセッション>**
・チャレンジの大切さ
成長するための工夫
- 北村祥治選手**
硬式野球部キャプテン
2023年都市対抗野球優勝
- <フィールドセッション>**
・タグラグビー教室
- <トークセッション>**
・夢講話
チームの為の行動とは
- <夜プログラム>**
・懇親BBQ

Day 3

- <トークセッション>**
・壁を乗り越えるためのマインド
・多様性への理解
- 芦田創選手**
パラ陸上競技
リオ2016パラリンピック
4x100mリレー 銀メダル
 - 石田駆選手**
パラ陸上競技
東京2020パラリンピック出場
 - 佐藤圭太選手**
パラ陸上競技
リオ2016パラリンピック
4x100mリレー 銀メダル
- <フィールドセッション>**
・車いす体験
※心のバリアフリー研修（ループス）
・パラスポーツ大運動会

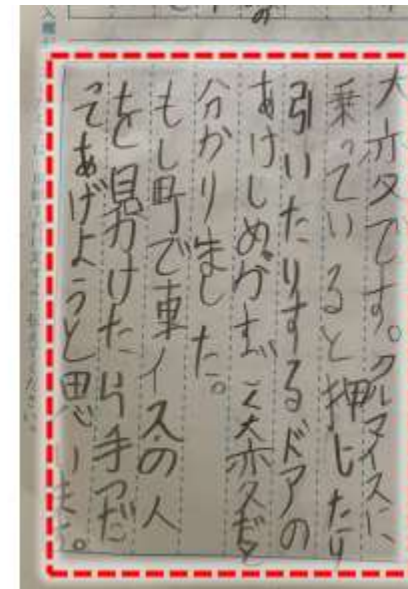


地域連携（地元小学生とのサマーキャンプ） トヨタ自動車所属のアスリート共に

参加頂いたお子さん、親御さんからのお礼のお手紙

私は今、障がいのあるなしに関わらず使えるプロダクトを、というビジョンのもと、株式会社●●●という会社に勤めております。

親がこのような会社で働いていながらも、同じような年齢でも車椅子を使用する子供がいることや、生まれつき障害のある人がいるということがなかなか子供たちには伝わらず、（見たことも会ったこともないと言っておりました）どこか他人事のように感じているように思っていましたが、今回のパラスポーツ体験で、その思いがだいぶ変わったように感じます。寡黙な●●が日記にも書くほど、さまざまな気づきがあったこと、素晴らしい体験ができたこと、本当に感謝しております！ありがとうございました。



何の偏見も無い幼少期に障がいと触れ合う機会が、後々の障がい者を区別しない共に働く等に結び付くと思われます

アビリンピックへの参加

アビリンピックとは・・・

1972年から開始され今年で53年。障がいのある方が約25種目で技能を競い
県大会→全国大会→国際大会で頂点を決める。

トヨタグループ社員 直近の活躍

- * 2023年3月国際大会に2名が
日本代表として出場
(開催地：フランス メッス市)
- ・ 英文ワープロ 山本 巧
- ・ 写真撮影 (屋外) 小島 未来



- * 2023年11月愛知県で行われる全国大会に
4名が愛知代表として出場
- ・ ホームページ
- ・ 表計算
- ・ 写真撮影
- ・ パソコンデータ入力



スペシャルオリンピックスへの参加

スペシャルオリンピックスとは・・・

知的障がいのある人たちに様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場国際的なスポーツ組織 約23種目で競い合う

トヨタグループ これまでのメダル獲得数

2016年から参加 地区大会、全国大会にて多くのメダル獲得

その笑顔が見たいから。

一生懸命な姿に心打たれるから。



スペシャルオリンピックスは知的しょうがいのある人のスポーツを応援します。

最後に

コロナにより障がい者雇用現場も大きく変わりました、結果間接業務中心から親会社本業へ移行できた事は、持続的成長が見込める事では良かったと考えます。今後も更に障がい者が輝き活躍できる職場を目指して日々チャレンジして参ります。

障がい者雇用を難しいと考えず皆様にも雇用拡大に向け、ご尽力頂けますと有難く

障がいの理解、障がい者を受け入れる風土醸成が進むことを願っております。

ご清聴頂き有難うございます。